

Vol.2

これからのお施設

前回は洞爺湖町の現状を振り返り、
公共施設を管理する上での課題を整理しました。

今回はその現状・課題を踏まえて、何に取り組んでいるのか
直近の事例をご紹介します。(前回の内容は、広報1月号を参照)

■ 詳細 教育推進課(☎ 74-13009)

● 移転決定の理由 → 校舎の老朽化のため生徒の安心・安全な教育環境の確保、小中一貫教育の導入に向けた準備

● 今後の動き → 令和8年4月から虹田小学校内で授業開始、令和10年4月から虹田小学校・洞爺湖温泉小学校・虹田中学校を統合した義務教育学校を開設

1月30日まで「洞爺湖町が目指す15歳の姿」のキーワードを募集しました。2月には応募していただいたキーワードを、町民総がかりで子どもたちの健やかな育ちを支える指針にしたいと考えています!



■ 詳細 子育て支援課(☎ 82-17100)

応募ください! (詳細は11ページ)

「子育て関連が1か所で賄える施設」をコンセプトに、保育所や子育て支援センター、雨の日でも遊べる場所などを集約。利便性の向上や、自由に遊べるスペースと保護者の交流の場を確保します。また、施設の名称を募集していますので、ぜひご応募ください! (詳細は11ページ)

● 売却決定の理由 → 令和7年9月30日で公園としての指定用途を終了、町有地の有効活用として民間企業への売却によるまちの賑わい創出

● 今後の動き → 令和10年度末までに日本大同投資株式会社(公募型プロポーザルで契約決定)によるグランピング施設の開業を予定

同社が構想するのは世界的な観光市場のトレンド「ウェルネスツーリズム」(※1)を取り入れた「洞爺湖ウェルネス・リトリート(※2)構想」。洞爺湖周辺の自然環境との親和性が大きく、ホテル建設に比べ環境負荷が少ないそうです!

● 建設決定の理由 → 本町保育所が津波浸水想定区域に所在、少子化による幼児数の減少、保育所を含む子育て関連施設の全体的な老朽化

● 保育所の建設 (仮称)あぶた保育所の建設



施設の正しい運営や管理を進めるうえで、町民のみなさんの協力が欠かせません。今後も隨時説明会を開催しますので、ぜひみなさんのご意見をお聞かせください!

■ 問合せ 企画財政課行財政改革推進室(☎ 74-3004)